



# 被災者台帳による 被災者生活再建 支援システム

## 災害に負けない国づくり 日本の課題解決のためのトータルデザイン

災害対策基本法の改正により、  
市町村長には「り災証明」の発給が義務化、  
「被災者台帳」の作成が可能となった。

※RESILIENCE = 「回復力」「抵抗力」「復元力」



※本提案書に記載されている写真は全て実際の現場で撮影されたものです  
資料協力：被災者生活再建支援連携体

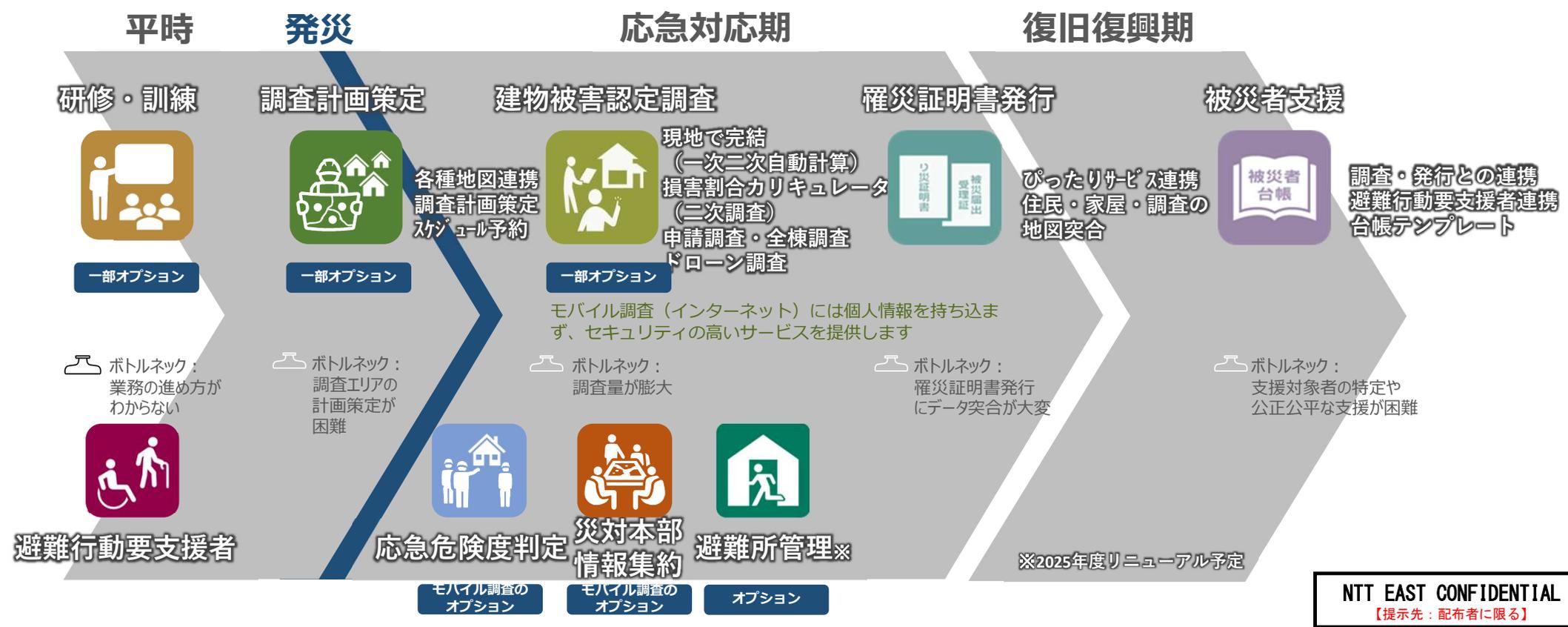


NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】



# サービス概要

- 被災者生活再建支援機能に加え、多くのオプション機能を用意し、**平時から復旧復興期までフェーズフリーな業務を支援**
- 災害時における自治体の被災者生活再建支援業務のあるべき姿を目指して、京都大学防災研究所巨大災害研究センターを中心に、2004年中越地震から直近の能登半島地震に至るまで被災地において**災害現場での実証・改善を継続**

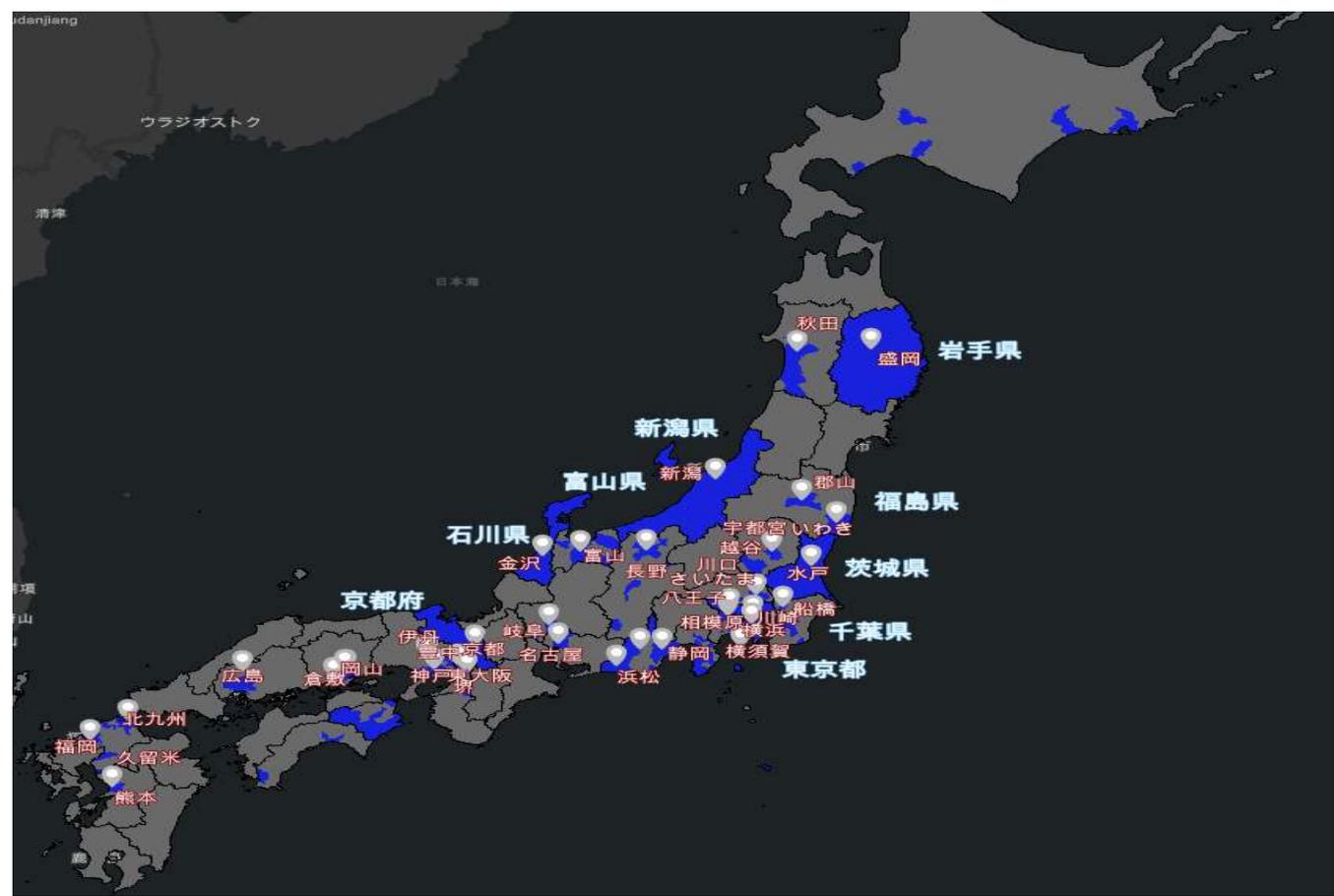


NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先: 配布者に限る】



# 導入実績

- 全国**310**自治体に**共通パッケージ**としてシステム導入済 ※政令市では8割以上
- 人口カバー率は**43%**



NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】

# 他に類をみない被災地実績

NTT EAST CONFIDENTIAL

【提示先：配布者に限る】



- 災害時の**豊富な活用実績**
- 直近10年で**気象庁が名称を定めた災害の7割以上でシステムが運用**
- 災害の種類も「地震」「風水害」「火災」と豊富

地震

風水害

火災

2004  
中越地震  
小千谷市



2007  
能登半島沖  
輪島市



2007  
中越沖地震  
柏崎市



2011  
東日本大震災  
岩手県



2012  
京都南部豪雨  
宇治市



2013  
大雨災害  
豊島区



2013  
台風18号  
京都市



2013  
台風26号  
大島町



2014  
大雨災害  
福知山市



2016  
熊本地震  
16市町村



2016  
台風10号  
岩泉・宮古市



2016  
駅前大火  
糸魚川市



2018  
大阪北部  
池田・大山崎



2018  
西日本豪雨  
倉敷・岡山他



2018  
北海道胆振地震  
安平・厚真・むかわ



2019  
山形県沖地震  
村上市



2019  
令和元年  
房総半島台風  
市原市・大島町



2019  
令和元年東日本台風  
長野市・郡山市・栃木市・佐野市・岩手県・茨城県・東京都・さいたま市 (35自治体活用)



2022  
新潟大雨・台風15号  
村上市・関川村・胎内市・静岡市・浜松市・藤枝市



2023  
奥能登地震  
珠洲市



2023  
梅雨前線  
秋田市・五城目町



2023  
台風2号  
取手市・沼津市他



2023  
台風13号  
いわき市



2024  
能登半島地震  
石川県





# 能登半島地震における新たな取り組み

- 輪島市で応急危険度結果から導き出した**全壊を遠隔から東京都が判定支援**
- 珠洲市でドローン・360°カメラ（NTT撮影）による**6段階の被害区分を遠隔から熊本市・NTTグループが判定支援**
- 石川県統合ダッシュボードによる県全体の調査状況の把握
- Teams・LoGoチャットに石川県・被災自治体・事業者が参加し、Q&Aを共有する等、効率的なサポートを遠隔支援

## ①【輪島市】応急危険度結果による全壊の遠隔判定

輪島市職員・応援職員による応急危険度判定



東京都による遠隔判定

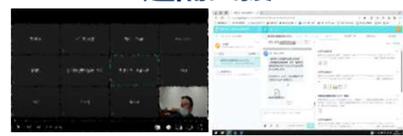


## ③【石川県庁】県統合ダッシュボードによる調査状況把握



## ④【被災自治体】

NTTGによるTeams・LoGoチャットによる遠隔支援



## ②【珠洲市】ドローン・360°カメラによる6段階の遠隔判定

NTTGによる現地撮影



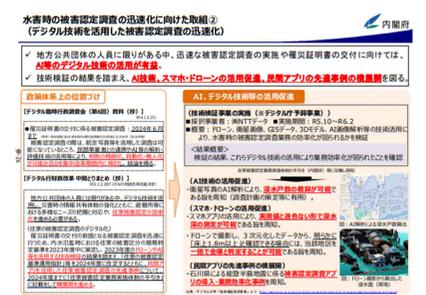
ドローン

360度カメラ

熊本市職員・NTTGによる遠隔判定



内閣府 災害に係る住家被害認定業務実施体制の手引き・運用指針【令和6年5月】に掲載



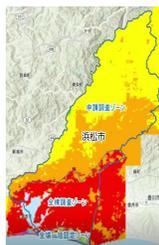
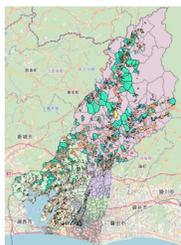
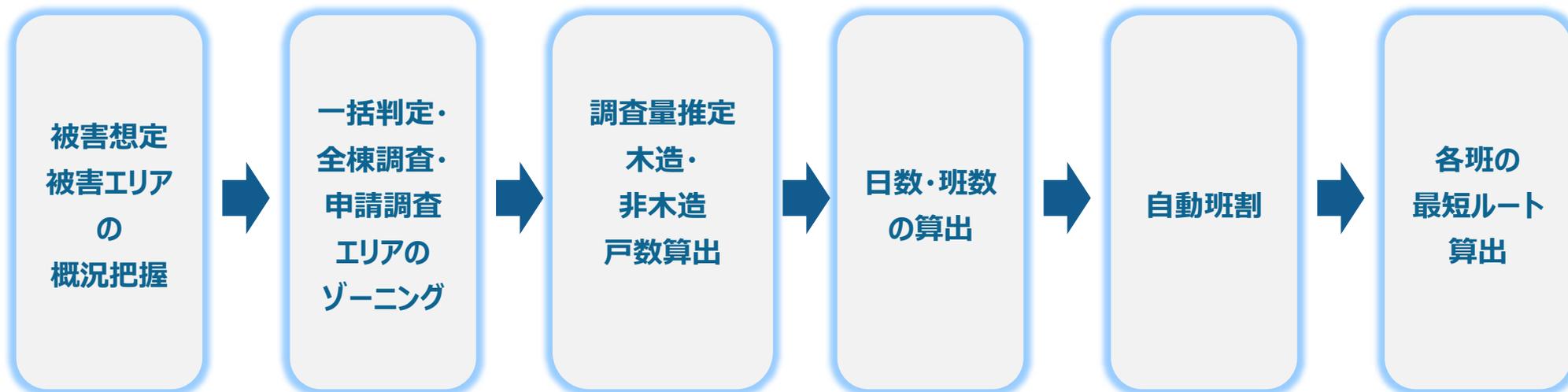
NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】

# システム概要

# 調査計画策定

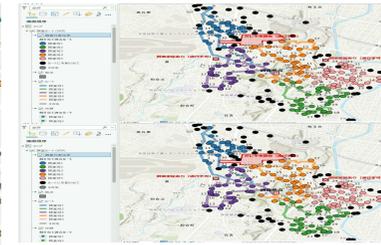
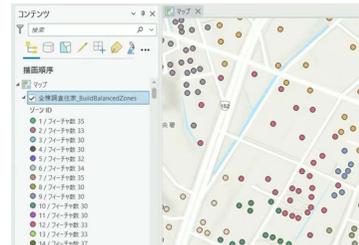


被害エリアの概況把握から被害想定戸数算出、自動班割等の**一連の調査計画策定の業務をDX化**



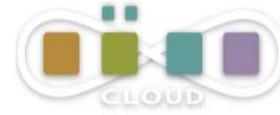
ゾーン	建物数	棟数	申請数	調査日数	班数	日数
申請調査ゾーン	1,300	100%	4	4	1	4
全棟調査ゾーン	11,668	100%	3,307	30	300	340
一括判定ゾーン	36,319	100%	0	0	0	0
全調査ゾーン	5,087	100%	3,311	30	11,700	1140
全調査	53,314	100%	3,315	30	11,700	1140
全調査	712					
全調査	43,582					

ゾーン	建物数	棟数	申請数	調査日数	班数	日数
申請調査ゾーン	1,300	100%	4	4	1	4
全棟調査ゾーン	11,668	100%	3,307	30	300	340
一括判定ゾーン	36,319	100%	0	0	0	0
全調査ゾーン	5,087	100%	3,311	30	11,700	1140
全調査	53,314	100%	3,315	30	11,700	1140
全調査	712					
全調査	43,582					

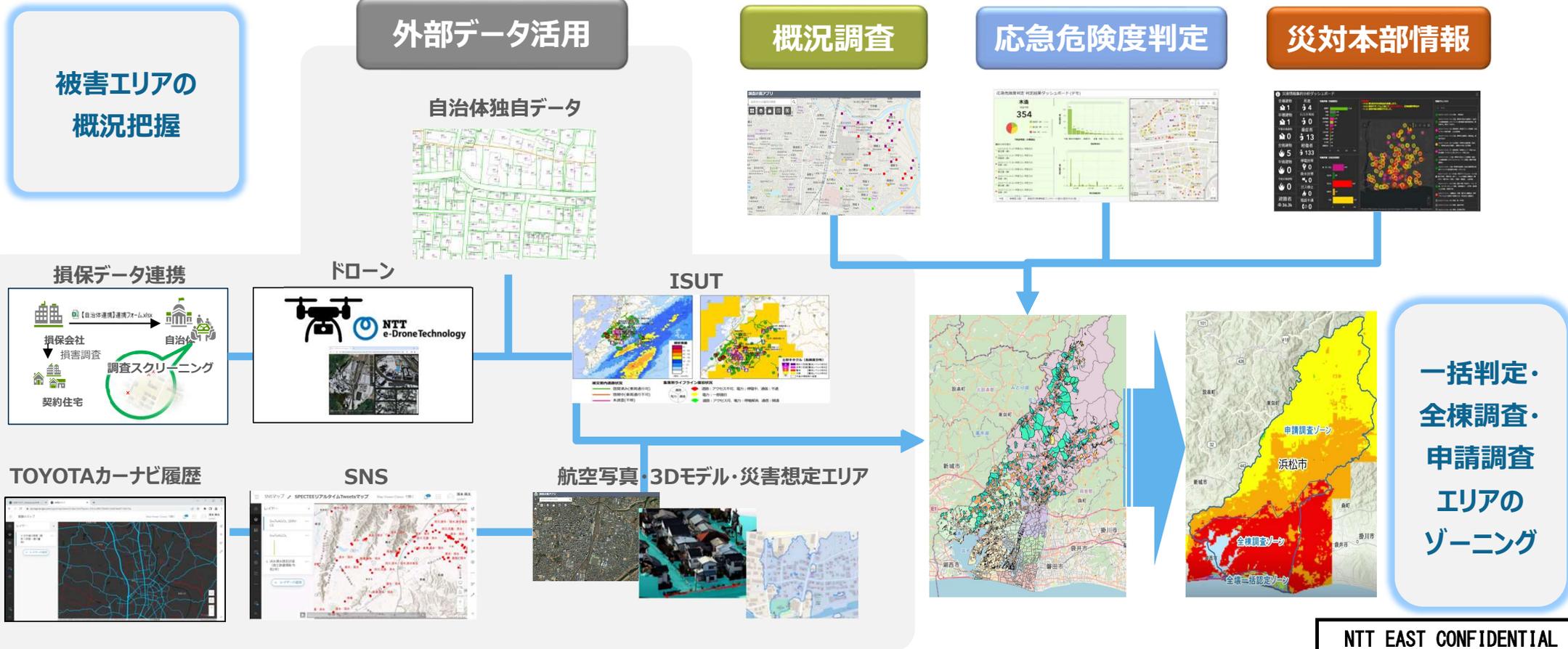


# 調査計画策定 (被害エリアを概況把握するための地図データ連携)

一部オプション



- 外部データ・概況調査・応急危険度判定・災害本部情報を活用し、あらゆるデータを地図に重ね合わせゾーニングを実現



NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】

# 建物被害認定調査モバイルシステム

オプション



- 被災地で活用が進んでいるスマホやタブレット等のモバイルを利用した建物被害認定調査
- 多くの被災地での実績をもとに、改良を重ねて進化した調査票にもとづく設計
- 個人情報**をモバイル端末やインターネットに搭載しないため、**セキュリティが担保された**仕組み

## ● 住家被害認定調査をスマホやタブレットでも実現

- 調査位置の保存
- 調査写真の保存
- 調査結果の保存
- ダッシュボードによる調査管理

- 衛星画像
- 道路地図
- 地形図
- オープンストリートマップ
- 等、様々な地図選択



60デモ\_水害木造1次集計アプリ



NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先: 配布者に限る】

# 損害割合カリキュレータ

オプション



- 家屋被害認定調査（第2次調査）の実施時間を**大幅に短縮**できるサービス
- 「図面作成に時間がかかる」「後から読み返しにくい」「計算ミスが発生してしまう」これら課題の解決が可能
- 試算では、従来**約150分**かかっていた作業を**約60分**に短縮が可能

## 操作方法

操作は4ステップで完結。直感的なユーザーインターフェースで、誰でも簡単に操作できます。



## 操作画面例

取り込んだ図面から間取り図を簡単作成

図面がなくても現地で間取り図は作成可能

被害状況をタッチで選択

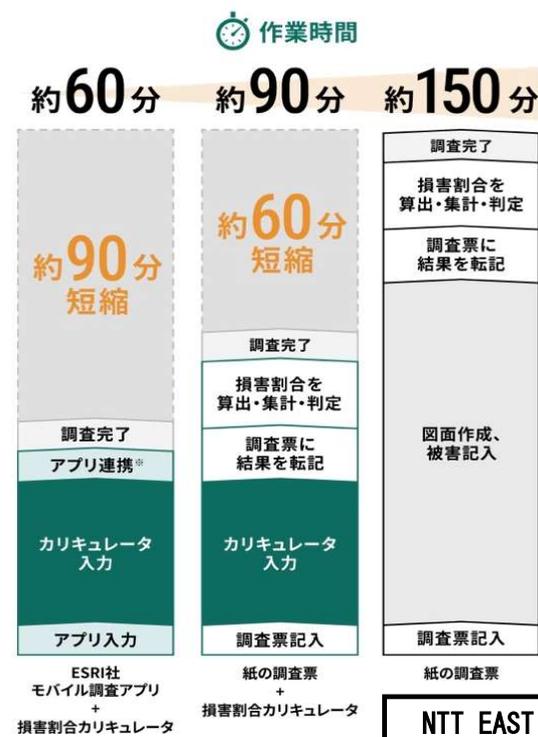
作成データを保存

分かりやすい操作ボタン配置

損傷程度別の損傷率を自動計算

特許出願中

## 実際の調査にかかる作業時間見込み

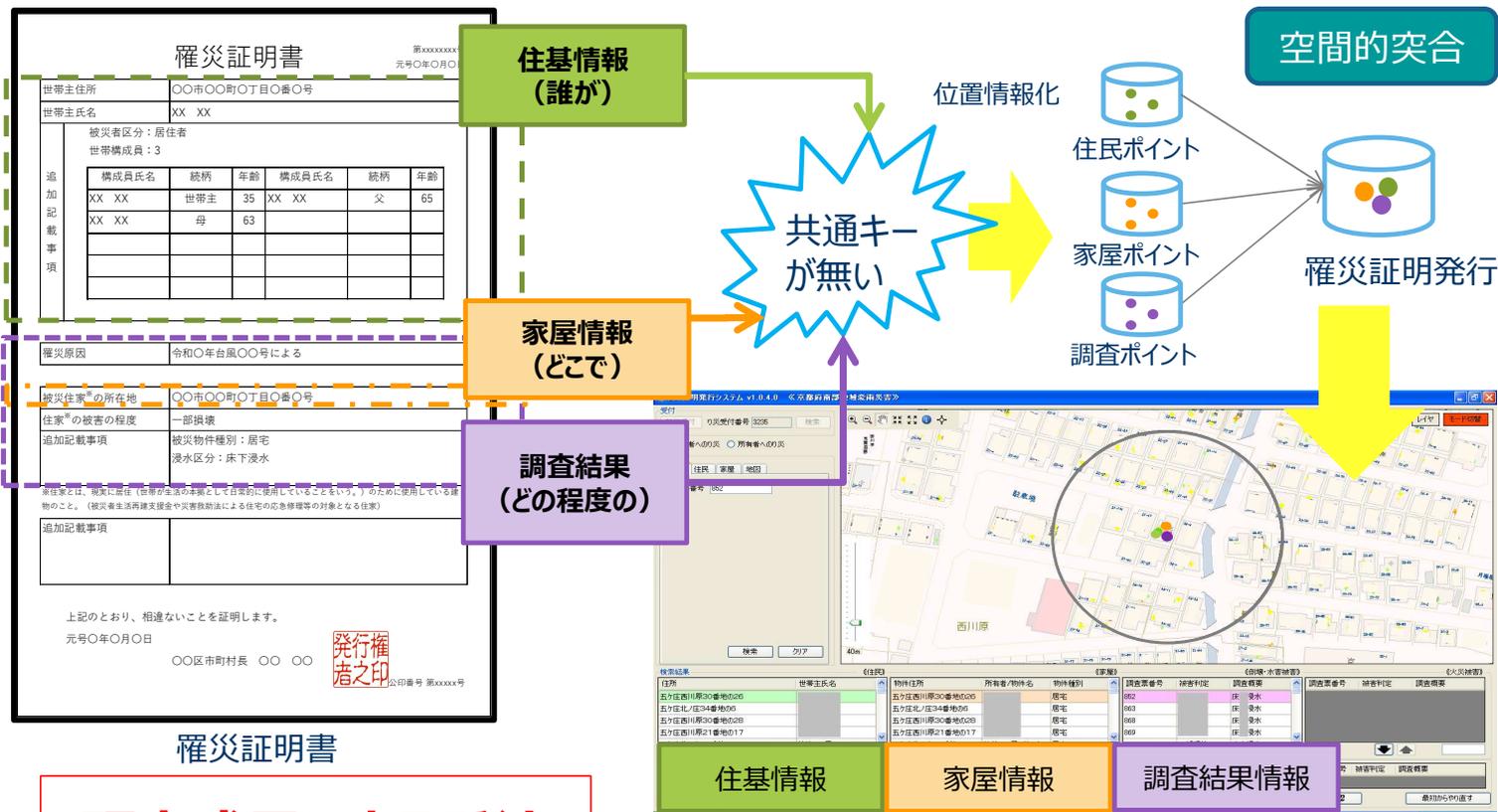


NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】

# 罹災証明書発行



- 罹災証明書の発行のために必要な3情報（住基情報・家屋情報・調査結果）の名寄せを**位置情報**を使って迅速に実施
- 地図上の名寄せは（テキスト上の名寄せと比較し）作業時間の短縮、ミスのない作業の実現に必須な機能



**研究成果による手法**

NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先: 配布者に限る】

# 被災者台帳による被災者支援



- 被災者生活再建支援金、義援金、税や公共料金、保険料等の減免、公費解体や貸付金、各種融資や仮設住宅等、罹災証明書を受け取った被災世帯や個人、その他の被災者に対して、市内の様々な部局から横断的かつ同時並行的に提供される支援の進捗状況を、**統合的に管理できる台帳データベース**
- 支援メニューを自由に設定したり、履歴管理やExcel入出力機能等を活用して、各自治体の事情に合わせた**柔軟な運用が可能**

**被災者台帳**

進捗	業務登録名	業務の対象	対象者氏名	備考
5 申請	生活再建支援金	り災証明書世帯	高士 剛一	
1 開始	くらし資金貸付	り災証明書世帯	高士 剛一	
5 申請	市民税減免	り災証明書個人	高士 剛一	
5 終了	国保減免	り災証明書個人	高士 剛一	
1 開始	後期高齢保険減免	り災証明書個人	高士 剛一	
5 終了	介護保険減免	り災証明書個人	高士 剛一	
5 申請	幼稚園保育料減免	り災証明書個人	高士 剛一	



# 横断的な業務に必要な一気通貫のシステム

- 調査から罹災証明書の発行、被災者台帳の作成・管理に至る**一連の業務プロセスが一つのシステムの中で円滑に連携**
- 各フェーズで得た**最新情報が流通し、庁内で横断的にリアルタイムに共有**
- 調査結果・申請情報・発行情報は履歴管理されており、**再調査や再発行や支援施策の見直しに有効**



**NTT EAST CONFIDENTIAL**  
【提示先：配布者に限る】

# 避難行動要支援者名簿・個別避難計画作成機能



- 柔軟な避難行動要支援者・個別避難計画の管理・作成
- 発災時に安否確認登録や**被災者台帳と連携して活用**

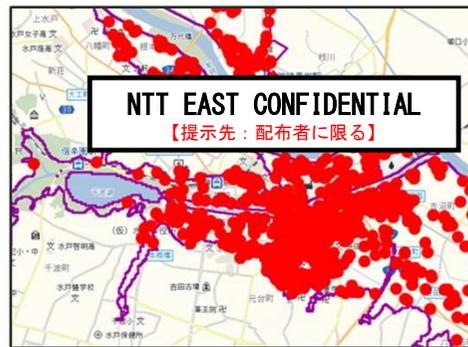
## ■ 要支援者名簿・個別避難計画の作成

豊富な管理項目  
住基データとの照合

基本情報			
識別番号	00000000203200	世帯番号	000000000062407
氏名	藍澤 秋人	フリガナ	アイウラ アキト
生年月日	19740925 (50才)	性別コード	1:男
郵便番号			
住所	関川 3-5 3 5-2	住所方数	
電話番号	029-111-1111	FAX番号	
その他連絡先	070-9876-0000	組織	父
世帯主氏名	藍澤 孝敏	世帯主フリガナ	アイウラ タカヨリ

## ■ 対象者抽出

名簿更新を見込んだ検索  
地図の重ね合わせによる検索



## ■ 関係帳票の印刷

独自帳票の作成が可能

避難行動要支援者名簿

出力日 令和4年1月13日

順位	氏名	フリガナ	住所	生年月日	年齢	性別	電話番号
1	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
2	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	女	*****
3	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
4	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	女	*****
5	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	女	*****
6	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	女	*****
7	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
8	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
9	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
10	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
11	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
12	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
13	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
14	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****
15	****	****	〇〇市***1-2-3	昭和***年**月**日	**	男	*****

個別避難計画

出力日 令和4年1月13日

連携必須とする方 (要支援者)

氏名: アンイ カズヒス  
フリガナ: 安/井 和雄

性別: 男  
生年月日: 昭和18年11月5日

住所: 〇〇市栄町2-3-14  
電話番号: 111-2222-3333  
FAX番号: 090-4444-5555

災害発生、大規模地震 音が聞き取りにくく、防災情報を聞き取れない恐れがあるため。

連携を実施する方 (避難支援者)

氏名: アンイ カズヒス  
フリガナ: 安/井 和雄

性別: 〇〇市栄町2-3-16  
電話番号: 111-2222-6666  
FAX番号: 090-7777-8888

避難先との経路 (避難経路その他の避難場所及び避難経路その他の避難経路)

避難先住所: 土佐 浜本 〇〇小学校  
避難先住所: 土佐 浜本 〇〇小学校

避難先までの経路 避難先まで歩いて歩行はできるものの、音が聞き取り辛い災害時は誘導が必要となる。

その他留意事項

世帯主

世帯主の住所: 無

世帯主の年齢: A

世帯主の性別: 〇〇〇

世帯主の職業: 〇〇〇

世帯主の学歴: 〇〇〇

世帯主の収入: 〇〇〇

世帯主の健康状態: 〇〇〇

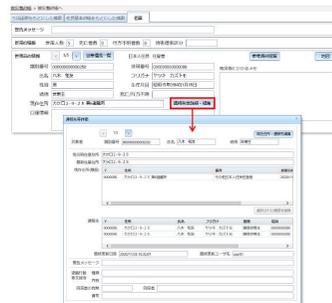
世帯主の災害時の行動: 〇〇〇

世帯主の災害時の連絡先: 〇〇〇

世帯主の災害時の避難先: 〇〇〇

世帯主の災害時の避難経路: 〇〇〇

- 安否確認結果の登録
- 被災者台帳画面と連携



発災時

NTT EAST CONFIDENTIAL  
【提示先：配布者に限る】

# バージョンアップ対応

- バージョンアップは**原則無償**
- ① 被災地で利用された**ユーザーからの多くの要望に応えたバージョンアップ**を実施
- ② 新しい内閣府の指針等、**法改正対応**（今年度のバージョンアップには**標準化対応**も含む）
- ③ ICT技術の進化やクライアント環境の変化にも対応

## ①被災地利用

- 被災地での運用や操作を注視し、「システム側で支援できる改善点はないか」を常に意識
- 調査や罹災証明書の発行履歴を管理する等、ユーザーからの多くの要望に応えたバージョンアップを実施
- 全てのユーザーが被災地の知見を利用できる仕組み

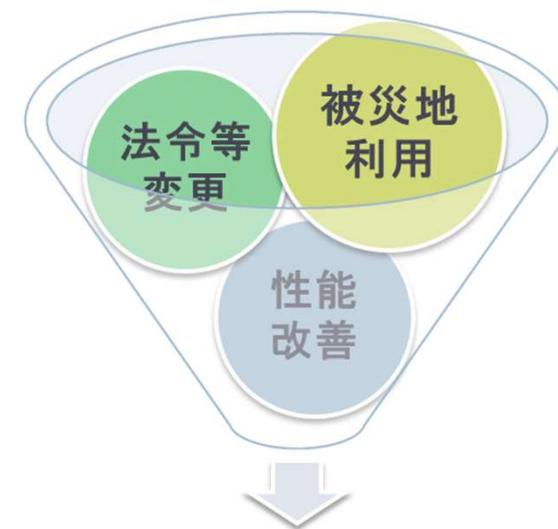
## ②法改正対応

- 新しい内閣府指針への対応
- 「災害に係る住家被害認定基準運用指針」等の改訂への対応など

## ③性能改善

- ICT技術の進化に伴って実施
- クライアント環境の変化にも対応

研究者による最新研究成果に基づく進化



**システムバージョンアップ**

NTT EAST CONFIDENTIAL

【提示先：配布者に限る】

# 研修・訓練

一部オプション



- **業務フローや専門性ごとに豊富で充実した研修・訓練メニュー**を用意
- ロールプレイングや模型を使った調査訓練など**実際の業務を想像できる研修カリキュラム**を受講可能
- 全国の自治体における**豊富な研修実績**（研修受講者：12,000人以上）

業務  
フロー

家屋被害認定調査

罹災証明書

被災者台帳

これまでの受講者実績  
⇒12,093名（2023.3月末時点）

被災者生活再建支援システム ユーザカンファレンス / システム準備セミナー（無償）

導入研修

調査計画策定

操作研修  
罹災証明発行 / 被災者台帳

建物被害  
認定調査研修  
<概要>

操作研修  
モバイル調査

建物被害  
認定調査研修  
<地震/水害>

システム管理者研修

研修レベル（専門性）

ロールプレイング訓練



窓口役

被災者役

被災家屋模型を使った調査訓練



NTT EAST CONFIDENTIAL

【提示先：配布者に限る】

# システムが選ばれる理由

NTT EAST CONFIDENTIAL

【提示先：配布者に限る】



- 1 多くの被災地で利用されてきた豊富な実績
- 2 多くの実績に基づきボトルネックを解消し標準化された業務フロー
- 3 全棟調査及び申請に基づく調査に対応し、あらゆる種類・規模の災害に対応
- 4 調査計画～調査～罹災証明書発行～被災者台帳を一気通貫で一つのシステムで提供
- 5 訓練や研修等、平常時から備えておける仕組み
- 6 災害の規模に合わせてリソースを柔軟に変更できる仕組み
- 7 オールジャパンの産官学連携によりあらゆるリソースを活用することによる業務効率化
- 8 被災者支援業務に関連性の高い避難行動要支援者の平常時業務にも活用できる仕組み
- 9 多くの導入実績と標準化された全国共通パッケージによる応援受援体制の実現
- 10 継続的な製品進化サイクル(被災地支援→研究開発→製品バージョンアップ  
→平時導入→研修訓練→次への備え)により絶えず進化するシステム

「いざという時に**本当に使え**、かつ**サステナブルに進化していくシステム**」  
を提案することにより、貴市のレジリエントな社会の実現のために貢献します



<本件問い合わせ先>

東日本電信電話株式会社  
ビジネスイノベーション本部 地域基盤ビジネス部  
公共ビジネス推進グループ 防災インフラDX推進担当

TEL : 03-6803-9056

MAIL : saiken-gm@east.ntt.co.jp

URL : <https://business.ntt-east.co.jp/service/saiken/>